



東山魁夷<緑響く>1982年

心の鏡

2009年9月3日(木) ▷ 11月3日(火)

休館日 毎週水曜 (ただし9月23日は開館、翌24日休館)

私はいつも、これから筆を下ろそうとする白い紙に向かった時に、それはただの白い紙ではなくて鏡だと思ふのです。それは私の心を映す鏡です。

1981年8月21日 東京国立近代美術館講演「絵になる時」『美と遍歴』1997年より

No.	作品名	制作年	分類	取材地
絶筆				
1	自然は心の鏡		書	
2	夕星	1999	本制作	
1950年代				
3	谿	1952	スケッチ	山梨県 塩山市
4	谿 大下図	1952	大下図	山梨県 塩山市
5	紅葉の谷	1952	本制作	
6	たにま スケッチA	1940~1941	スケッチ	山梨県 御坂町
7	たにま スケッチB	1953	スケッチ	長野県 野沢温泉
8	たにま スケッチC	1953	スケッチ	長野県 野沢温泉
9	たにま スケッチD	1953	スケッチ	長野県 野沢温泉
10	たにま スケッチE	1953	スケッチ	長野県 野沢温泉
11	たにま 小下図	1953	小下図	長野県 野沢温泉
12	たにま 大下図A	1953	大下図	長野県 野沢温泉
13	たにま 大下図B	1953	大下図	長野県 野沢温泉
14	たにま 大下図C	1953	大下図	長野県 野沢温泉
15	たにま	1977	複製	長野県 野沢温泉
1960年代				
16	一力	1964~1966	スケッチ	京都 祇園
17	松尾神社にて	1964~1966	スケッチ	京都 嵐山
18	初紅葉	1964~1966	習作	京都 大徳寺高桐院
19	散り紅葉	1964~1966	スケッチ	京都 光悦寺
20	秋寂び	1964~1966	習作	京都 光悦寺

No.	作品名	制作年	分類	取材地
21	薦もみじ	1964~1966	スケッチ	京都 大河内山荘
22	照紅葉	1964~1966	習作	京都 梅尾高山寺石水院
23	朝明けの潮 A	1967	色分け下図	
24	朝明けの潮 B	1967	色分け下図	
25	朝の聖堂	1969	習作	ドイツ リンブルク
26	居酒屋	1969	スケッチ	オーストリア
27	酒場のしるし	1969	スケッチ	オーストリア
28	青い窓	1969	スケッチ	ドイツ ツェレ
1970年代				
29	早春の丘	1972	習作	山梨県御坂町-河口湖町
30	水辺の朝	1972	習作	ドイツ オイティーン
31	水辺の朝	1972	本制作	ドイツ オイティーン
32	若葉の季節	2000	複製	ドイツ北部
33	夕明り	1972	習作	長野県 八島湿原
34	湖澄む	1972	習作	ドイツ オーバー・ゼー
35	白馬の森	1972	習作	富士山五合目 平ノ原生林
36	緑響く	1982	本制作	長野県 蓼科高原
37	渚の白馬	1972	習作	石川県 千里浜海岸
38	森装う	1972	習作	長野県 戸隠
39	芒野	1972	習作	ヨーロッパ
40	樹霊	1972	習作	山梨県
41	曠野	1972	習作	山梨県
42	荒寥	1972	習作	山梨県御坂町-河口湖町

No.	作品名	制作年	分類	取材地
43	綿雲 <small>わたぐも</small>	1972	習作	山梨県
44	濤声 <small>とうせい</small> 試作	1974	試作	
45	濤声 <small>なかしんず</small> 中下図(部分)	1973	中下図	
46	濤声 <small>わりだしず</small> 割出図(部分)	1973	割出図	
47	揚州薫風 <small>ようしゅうくんふう</small> 試作	1979	試作	中国 揚州
1980年代				
48	冬の旅 小下図	1989	小下図	秋田県 鹿角市湯瀬
49	冬の旅	1989	本制作	秋田県 鹿角市湯瀬
50	冬樹	1979	オリジナル リトグラフィ	
51	湖岸	1979	オリジナル リトグラフィ	ドイツ
52	枯野	1979	オリジナル リトグラフィ	
53	冬華 <small>とうか</small>	1979	オリジナル リトグラフィ	
54	樹氷	1979	オリジナル リトグラフィ	山形県 蔵王
55	雪野 <small>ゆきの</small>	1992	スケッチ	ドイツ北部
初期の作品				
56	六甲裏山にて	1923	スケッチ	兵庫県 神戸市
57	柿生の里 <small>かきお</small>	1928	本制作	神奈川県 川崎市

No.	作品名	制作年	分類	取材地
58	ジュネーヴにて	1933～ 1935	スケッチ	スイス ジュネーヴ
59	モンマルトルにて	1933～ 1935	スケッチ	フランス パリ
60	黎明 <small>れいめい</small>	1933～ 1935	スケッチ	ドイツ バイエルン地方
61	頤和園にて <small>いわえん</small>	1943	スケッチ	中国 北京
62	喇嘛塔 <small>らまとう</small>	1943	スケッチ	中国 北京
63	古北口にて	1943	スケッチ	中国 北京郊外
カット・装丁				
64	新聞・雑誌のカット	1965		
65	川端康成著 『たんぼ』箱装画	1972		
66	川端康成著 『天授の子』箱装画	1975		
67	「片腕」装幀試作	1965		
のぞきケース資料				
68	東山魁夷氏遺品		資料	
69	白い馬の見える風景展 会場写真等	1973	資料	
ピエゾグラフによる代表作				
70	行く秋		ピエゾグラフ	ドイツ北部
71	木枯し舞う		ピエゾグラフ	ドイツ北部

*展示作品は都合により変更となる場合があります。

ピエゾグラフとは

ピエゾグラフは、セイコーエプソン(株)のインクジェットプリント技術の総称で、再現性の高さで繊細な仕上がりが特徴です。原画の表面の凹凸や陰影、絵の具の重なりまで再現可能です。

日本画は特に保存が難しい美術作品です。長野県信濃美術館・東山魁夷館の東山作品も将来に遺すために公開期間を年約2ヶ月間に制限しています。一年をとおして東山魁夷の代表作をお楽しみいただくため、当館では東山すみ夫人監修のもと、セイコーエプソン(株)のご協力により、ピエゾグラフ作品をご寄贈いただきました。

*ピエゾグラフおよびエプソンピエゾグラフは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。

東山魁夷 略歴

明治41(1908)年横浜生まれ。3歳の時神戸にうつる。東京美術学校(現在の東京芸術大学)日本画科卒業。昭和8(1933)年ドイツに留学。日展に出品をつづけ、22(1947)年特選受賞。31(1956)年日本芸術院賞受賞。40(1965)年日本芸術院会員となる。44(1969)年文化勲章受章。皇居新宮殿壁画、唐招提寺御影堂障壁画等を制作。平成11年(1999)5月6日逝去。享年90歳。

東山魁夷館

東山魁夷は、東京美術学校の学生時代から信州へのスケッチ旅行を重ね、信州を「私の作品を育ててくれた故郷」と呼んでいました。平成2(1990)年、長野県に家蔵の本制作、スケッチ、習作、下図等が寄贈され、長野県信濃美術館に併設して東山魁夷館が開館しました。現在約960点の作品を収蔵しています。

作品の分類について

「本制作」：主に展覧会への出品を前提に描かれたもので、当館収蔵の作品は1970年代から晩年にいたる作品が中心となっています。

「スケッチ」「習作」：東山魁夷自身による分類で、スケッチが実景の写生であるのに対し、習作は構図や色彩に作者なりの解釈をほどこしたもので、内容的には本制作に一步近づいたものといえるでしょう。